

第34回 こころの未来セミナー

悲嘆へのさまざまな道のり

Darcy Harris 先生

(ウェスタン・オンタリオ大学 キングスカレッジ「死の研究」プログラム教授、
看護師・臨床心理士(死別カウンセリング))

私たちは人生においてさまざまな喪失を身近に体験します。死別、発達障害や不妊症、また精神疾患やアルツハイマーによる人格変容、行方不明など死別ではないが大切なものを失うこともあります。このような喪失と悲嘆に、どのように対応すればよいのでしょうか。本講演では、北米での死生学研究の第一人者であるダーシー・ハリス教授をお迎えし、喪失体験の実態や悲嘆との向き合い方について専門的知見からご講演いただきます。

※今回のセミナーは英語で行なわれます。通訳はありません。(和文配布資料あり)

2011年7月26日(火) 16:30~18:00 (受付開始16:00~)

受講資格: とくにありません 受講料: 無料 申し込み: 不要 (先着 60 名)

京都大学 稲盛財団記念館 3階 大会議室

(京都市左京区吉田下阿達町46〔吉田キャンパス川端近衛南東角〕)

<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>

※17時以後は正面入り口が閉まりますので、南裏口(駐車場側)よりご入場ください。

